笑顔あふれる森のまち

～私たちは人と自然に守られています～

森のまち新聞

令和2年
2020年12月25日
発行
藤巻町子ども会
西山学区

新一年生歓迎会

お兄さんお姉さんがやさしかった

七月二十六日、ほしがかボウルで、しん一年生かんげいかいのボーリングたいかいがおこなわれました。なんと、わたしたち、しん一年生でいった!!ともも、りょうは、しん一年生でよかってたのしかったです。

おねえさんは、ちょうないのしゅうかいじょうにもじってみんなでピザをたべました。そのあとは、みんなでがこんばかおにぎりエをしたり、ウノなどをしてあそびました。おやつもたくさんたべました。お兄さんお姉さんがやさしくてとてもたのしい一日でした。(快)

ハンズクラップなラジオ体操!?

暑い！かゆい！楽しい

八月の初めの一週間、町内のたくさんの人たちとラジオ体そうをしました。二月からのコロナウィルスで子供会の行事も何もできず、とてもさみしい思いをしていた私たちでした。夏休みの毎年の楽しみなラジオ体そうもどうなるか不安でしたが外でマスクをしてソーシャルディスタンスを守りみんなで楽しい朝を過ごすことができました。ラジオ体そうの後の少しの時間に子供たちで流りのハンズクラップをおどって汗をかきました。

行事がなくさみしい子供にとっては、すごくうれしかったです。来年もみんなで楽しくラジオ体そうをして大人も子供もいっしょに過ごせるといいなと思います。

コロナに負けるな!!

優奈

コロナに負けず森は豊かです

タケノコいっぱい採れました♥

四月に竹の子ほりをしました。コロナで休校中でした。ずっと家の中にいたので竹林にくるとわくわくしました。お友達といっしょに竹の子をさがそうとしながらさがしました。はじめから見えているものもあったし、落ち葉でかくれているものもありました。だんだん上のうらで竹の子を見つけるのが上手になりました。一時間でてもたくさんの竹の子を見つけることができました。

みんなで協力して竹の子をほるのはとってもとっても楽しかったです!!竹の子は一週間で竹になるといわれています。それをふせぐため大きく育ちすぎた竹の子を折る作業をしました。この作業をすると、竹と竹の間が広くなり、良い竹林になるそうです。これからも、東山の森を大切にしていきたいです。そして、来年の春もたくさんの竹の子が生えてくるといいです。今から来年の竹の子ほりがとっても楽しみです。(宗太朗・咲良)

「白龍神社祭」

白龍さん、久遠チョコレートさんありがとう!

感謝の気持ちも忘れません

「藤巻坂大清掃」

みんなの道路をキレイにします

11月3日に藤巻町二丁目の白龍神社にて秋の大祭が行われました。これは土地(植田山)の守り神に日頃の感謝を祝う祭礼で、藤巻町の人だけでなく高針荒田の人も集まりました。

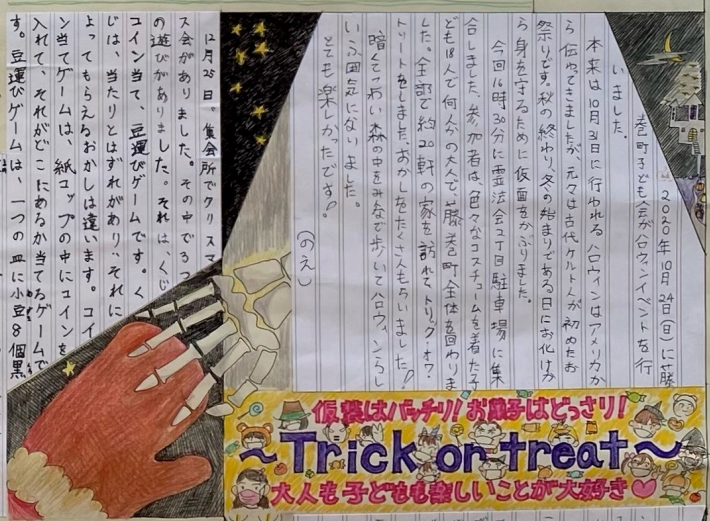
まず、神主さんの祝詞と玉串奉てんが行われました。その間は神主さん以外の人は静かにしなければなりません。その後一人一人おさいせんを入れてお参りしました。例年では子ども獅子もあるのですが、COVID19のため中止になってしまいました。お参りの後子どもたちはお菓子をいただいて解散となりました。

今回COVID19のため規模が縮小されました。ただ小さな祠である白龍神社の祭礼に40～50人が集まりました。西山学区の中で神社はここ一ヶ所だけだそうです。この地域として長く大切に守っていかなければ、と思います。

(一喜)

サプライズ☆

みんなビックリ!! サンタにドッキリ!!



12月25日。集会所でクリスマス会がありました。その中でのお遊びがありました。それは、くじコイン当て、豆運びゲームです。くじは、当たりとはずれがあり、それによってもらえるおかしは違います。コインを入れて、それがどこにあるか当てるゲームです。豆運びゲームは、一つの皿に小豆8個黒豆2個を別の皿にはしで、入れたタイムで競います。一位は、小5のかずきくんで43秒でした。ぼくは、56秒で残念ながら3位でした。

そして、最後にサプライズがありました。それは、サンタクロースに会って千支占いで来年のラッキーカラーを占ってもらいました。ぼくは黄色でした。今年は、カボチャをたくさん食べたいです。

人が密集しないように工夫したクリスマス会ができて、楽しい一夜になりました。今年は、コロナが無くなって、安全な行事ができるようになってほしいです。

藤谷　理生

仮装は!バッチリ!! お菓子はどっさり!

～Trick or treat～

大人も子どもも楽しいことが大好き♥

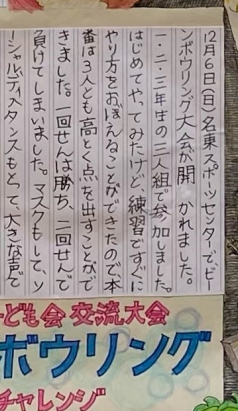
2020年10月24日(日)に藤巻町子ども会がオンラインイベントを行いました。

本来は10月31日に行われる公内インはアメリカから伝わってきましたが、元々は古代ケルトんが初めたお祭りです。秋の終わり冬の始まりである日にお化けから身を守るために仮面をかぶりました。

今回は時間に霊法会2丁目駐車場に集合しました。参加者は、色々なコスチームを着たお子どもたちで何人かの大人も藤巻町全体を回りました。全部で約30軒の家を訪れてトリック・オア・トリートをしました。おかしをたくさんもらいました!暗くてこわい森の中をみんなで歩いてハロウィンらしい1日になりました。

とても楽しかったです。

(のえ)



ハロウィーンイベントではみんないろいろなかっこうをしました。わたしのコスチュームはトラで妹のはかかしでした。もっとハロウィーンぽいコスチュームでは、バンパイヤやがいこつ、かぼちゃになった人がいました。やはりかぼちゃがいちばんかわいかったです。みんな上手になりきっていました。

(ぴあ)

希少種天国

私達も自然を守ります

6月21日(日)藤巻のさとを守る会の人たちと名古屋産業大学の先生が主催する藤巻町植物調査に、私たち小学生4人と幼児1人もつれていってもらいました。藤巻町の森は、町内の3分の2くらいあります。調査する面積はとても広く、春も中も動くと数もいっぱいで大変だったけど、私たちの森はすごい!!と知ることができたのが参加してとても良かったと思いました。森には日本に数くある植物と、名古屋に多い植物と、希少種が沢山ありました。希少種は、植物が育つかんきょうが変わってしまうと簡単に絶滅危く種になってしまう植物だそうです。ということは、藤巻町の森は貴重かんきょうがかわっていないと分かり感動しました。希少種の近くにはたくさん竹が生えていました。竹は根っこが強く水をたくさん吸ってしまうので周りに他の植物が育たなくなってしまうそうです。森を守る為に希少種は5月頃花をさかせる頃きました。来年の春に花が見られるように私たちもゴミをすてない・地面をあらさないようにして森を守りたいと思いました。

(空来)

ビーンボウリング

名東区子ども会交流大会

初チャレンジ

12月6日(日)名東スポーツセンターでビーンボウリング大会が開かれました。一・二・三年生の三人組で参加しました。はじめてやってみたけど練習ですぐにやり方をおぼえることができたので本番は3人とも高とく点を出すことができました。一回せんは勝ち、二回せんで負けてしまいました。マスクもしてソーシャルディスタンスもとって大会だったけど、たくさんほく手をしてわうえんしずかにたくさんジャンプをしてよろこびました。お友達といっしょにがんばることができてとても楽しかったです。またいっしょにできたら良いなと思いました。

(空来)